



～水産科がモデルの小説 第2弾～

『ナカスイ！ 海なし県の海洋実習』

小説「ナカスイ！～海なし県の水産高校～」の続編が出版されました。今作は、『ナカスイ！～海なし県の海洋実習～』というタイトルで、本校水産科が実際に那珂川の河口にある茨城県立海洋高等学校のご協力を得て行っている“海洋実習”が舞台の一つとなっております。ご存じの通り本校水産科は、淡水魚専門の「海なし県」栃木にある高校です。

『ナカスイ』は、そんな全国唯一の本校水産科を、「栃木県立那珂川水産高校」という架空の専門高校に設定し、ユニークなキャラクターが登場する笑いと涙の青春グラフィティです。今作も前作に引けをとらない、個性的で魅力的なキャラクターの生徒たちが新たに登場します。海と湖を舞台にした水産高校生たちの交流。

そして、主人公でヒロインのさくらにも新たな展開が…。授業に料理に大奮闘、笑いと涙の青春！第2弾。

また、“海洋実習”のほかにも、“磯調査”や“ヒメマス採卵実習”、“加工食品製造”などの活動もモデルとして登場しております。より多くの方々に水産科の取り組みを知ってもらえれば幸いです。



2学期のトピック

～馬頭高校水産科の取り組み～

現在行っている研究の中で、特に好評を得た取組を紹介します。

<日本水産学会大会委員長賞>

9月に行われた日本水産学会高校生ポスター発表大会において最優秀賞に相当する大会委員長賞をいただきました。

『武茂川の堆積土除去工事に併せて実施された多自然川づくり』



<ローカルフィッシュ缶グランプリ全国大会出場>

地域で課題となっている魚を活用したオリジナル缶詰を競う大会で、全国大会出場を果たしました。チョウザメの雌は採卵（キャビア）を中心に育てるため身は廃棄しており、その身を有効活用できないかと考え製造に取り組みました。学校祭では数を限定した販売でしたが、現在、試作を重ね、製品化に取り組んでいます。『皇帝の愛したパスタソース』

